

ゴーゴーチャレンジ

46号



8月1日(日)14:15~16:00
広島県立総合体育館

ぜひ、ぜひ!
聞いて下さい!!

記念
講演

紛争地、被災地の声から平和を考える

やすだ なつき
安田 菜津紀 (フォトジャーナリスト)

「中東イラクに『広島通り』と呼ばれる通りがあるのをご存じてでしょうか。不安な情勢が続く地域の人々が願う平和とは、そして日本から持ち寄れる役割は何かを考えていきます。」

1987年神奈川県生まれ。16歳の時、「国境なき子どもたち」友情レポーターとしてカンボジアで貧困にされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で貧困や災害の取材を進める。写真、文章、動画、音楽など様々な表現を通じて社会的課題を伝えることを活動の主軸とするNPO法人Dialogue for People 副代表。TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

保育・子育て講座



保育・子育てを励ます講座がいっぱい〜い!!



講義とシンポジウム

10:00~14:00 (11:30~12:30休憩)

『保育施設での重大事故から 子どもの命と安全を考える』

Live

午前

寺町東子(弁護士)

平沼博将(大阪電気通信大学)

年々、増える保育事故。私たちがどんなことに気を付け、何をすべきかを実際の事故の報告と合わせて考えましょう。

午後

シンポジウム

「保育施設での重大事故から保育の基準を問い直す」様々な立場から報告して頂き、保育の基準はどうあるべきか、考え合います。



他にもこんな講座があるよ！！

LIVE/録画
しますよ！

午前10:00~11:30

『子どもの「声」を聴きとり、
子どもとつくる保育』

松本博雄(香川大学)

『子どもとつくる0歳児保育』編著者。
発達心理学が専門の先生。第一そだち保育園にて
保育のまとめ会議の助言者をつとめ、保育実践を
まとめておられます。教育学、教育心理学を
研究分野とされています。

『子どもたち、大人たち、
元気に暮らしていますか？』

池添素(NPO法人福祉広場)

プレ合研でも講演していただきました。
コロナ禍で、子どもたちだけでなく大人もたくさん
我慢しているのでは？ コロナ禍の保育を
考えるヒントがたくさん！！

『コロナ禍の保育、
大人同士の関係どうつくる？』

平松知子(けやきの木保育園)

あたたかく包み込むような大らかな雰囲気、保護者の気持ち
も保育士の気持ちも理解してくれるみんなの園長先生！
保護者のとの関係、職員集団の在り方など、先生の話
を聞くと元気とたくさんのヒントがもらえます！

午後12:30~14:00

『夢中になってあそび込む保育を』

田中浩司(東京都立大学)

ただいま“ちいさいなかま”に『夢中になって遊び
こむ保育の知』というテーマで連載中。発達心理学、
保育・幼児教育、遊びの指導論を専門・研究
分野とされています。

『子どもたちの幸せのために、
今、私たちにできること』

熊丸みつ子(幼児教育研究家)

気さくで豪快なしゃべりと肩の力を抜けるお話に
保護者から大人気！！笑いあり、涙あり「何度でも
聞きたい」と、先生のお話を聞きにいく
リピーターもいますよ。

『今、保育を振り返り、組み立てる視点とは』

長瀬美子(幼児教育研究家)

0歳~5歳までの発達と生活・遊びについてとても分かりやすくお話し
て下さいます。「ちいなか」の連載や講演に引っ張りだこの先生。広島県出身
で、現在、全保連では副会長をされています。教育学を専攻分野と
されています。

なんだか実行委員をやりたくなっちゃった！と思われた方は、保育センターまでご連絡ください！

Tel: 082-247-1865 Fax: 082-247-1870